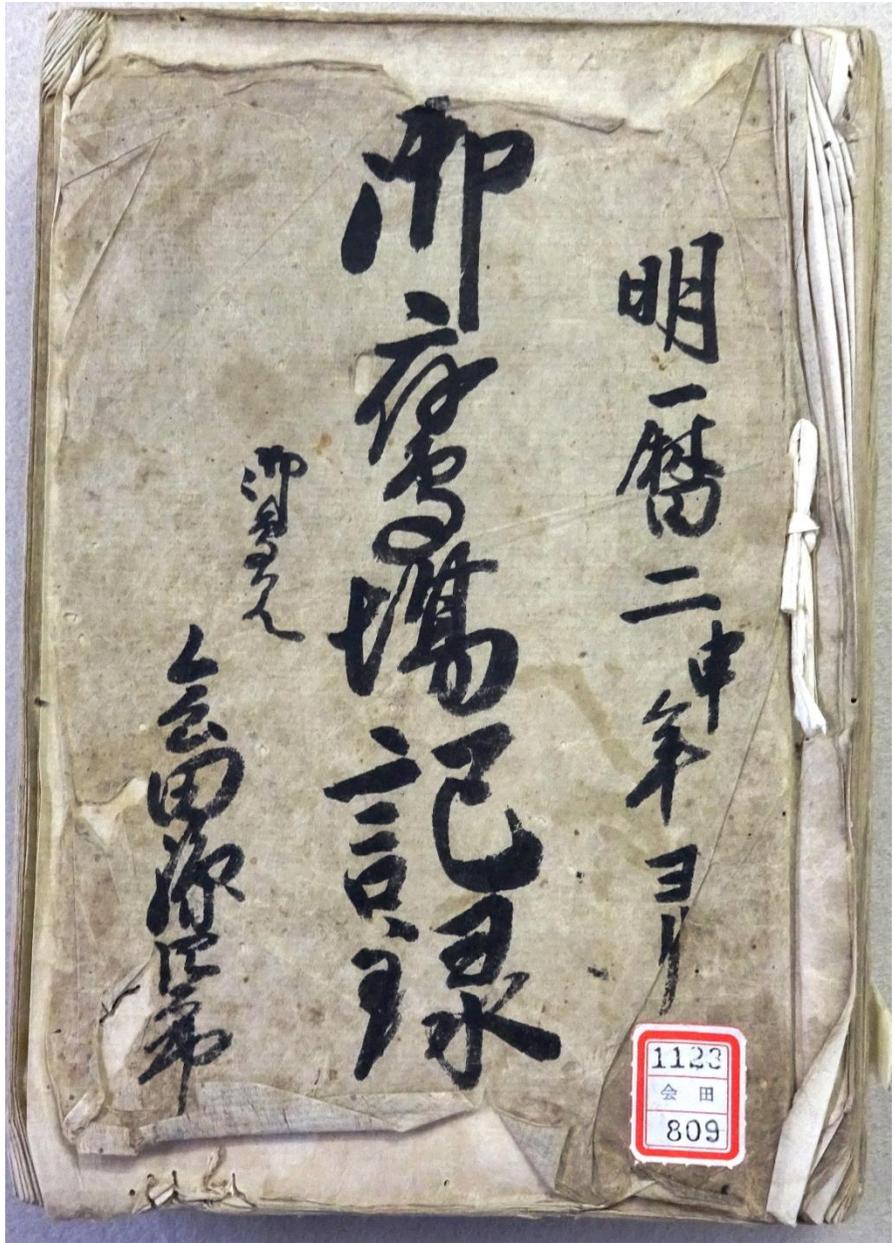


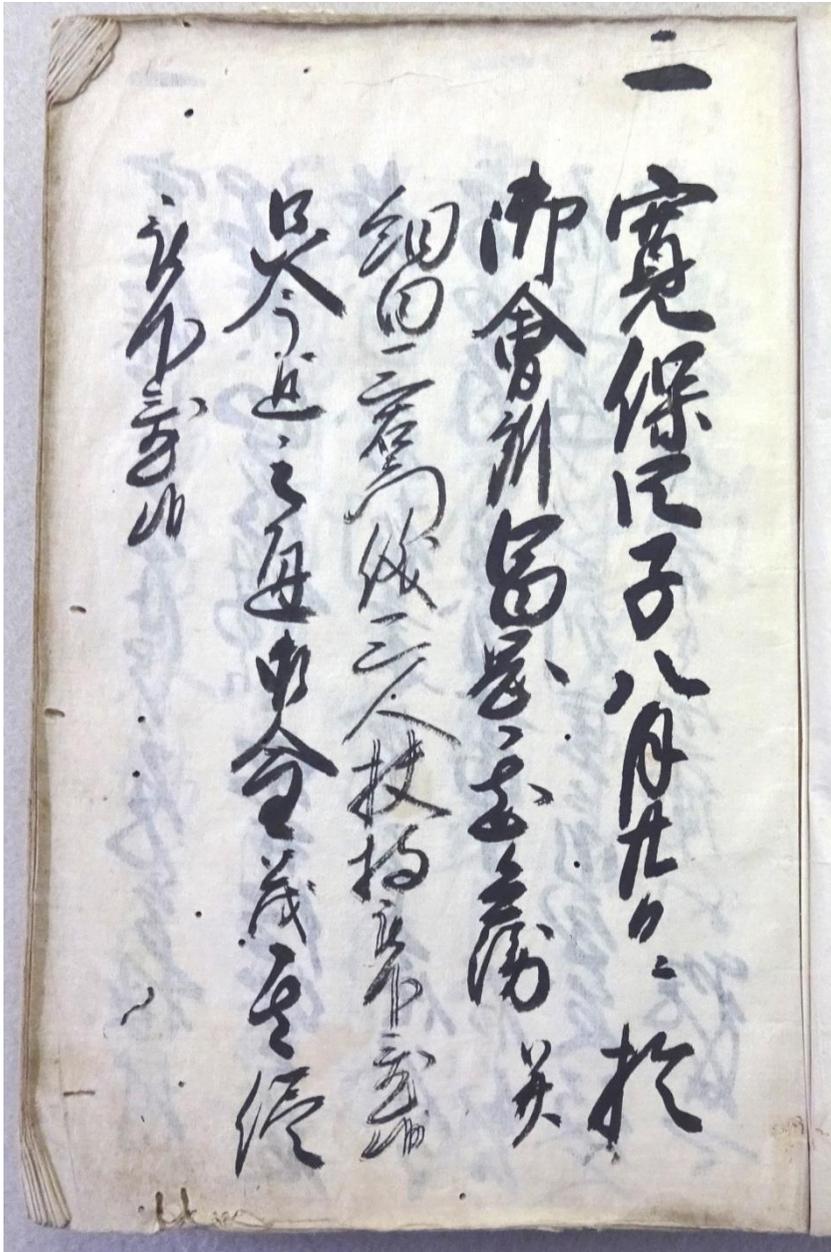
紀伊家鷹場に関する資料を読む
史料一 御鷹場記録

(会田家文書 No. 809)

(表紙)



①



②

二 定保尺子乃存信乃尾音根村
 深井信尾場信 深井信尾場
 舞前新相建 崇之七位信
 方方乃月之出公書事不不
 居之一年之利東之信發及
 中之和兵年之信補以既成

③

戶信中
 乃信公書事不不
 二 西乃村乃乃年乃乃乃乃乃乃
 乃村地乃乃 乃井信乃乃乃乃乃
 乃場新乃乃乃乃乃乃乃乃
 相建乃乃乃乃乃乃乃乃乃

為方村者不意其相...
 石之書手...
 紀別標...
 紀別標...
 紀別標...

鶴...
 紀別標...
 紀別標...
 紀別標...
 紀別標...

中... 武... 抗... 湯...
... 西... 紀... 孫...
... 坊... 右... 通... 并...
... 武... 武... 武...

武... 武... 武...
子... 武... 武...
武... 武... 武...
武... 武... 武...

武... 武... 武...
武... 武... 武...

石... 武... 武... 武...
武... 武... 武... 武...
武... 武... 武... 武...

武... 武... 武...

一 高麗書院勸書金剛寺

⑤

享保拾伍年奉旨之習之臣等
當世年也拾七年之編在勅
部

書

今方白之八

石之安志之書也

⑥

一伸之申田補成中友蓮元

⑦

形不與人而能培之乃守以之
少之補申成也何之之元友蓮元
而此成也
一享保二五年八月廿八日
小次之書也

⑧

先教訓補遺道之修也
 一曰百有十九之子長後也
 正木以多之使正修也
 正修信也修也
 正修信也修也
 正修信也修也

⑨

一
 石室有書六年子十力九年書也

二
 石室有書六年子十力九年書也

三
 石室有書六年子十力九年書也

四
 石室有書六年子十力九年書也

⑩

一 東使ハ夫更ニ有テハ
 二 東使ハ夫更ニ有テハ
 三 東使ハ夫更ニ有テハ
 四 東使ハ夫更ニ有テハ
 五 東使ハ夫更ニ有テハ
 六 東使ハ夫更ニ有テハ
 七 東使ハ夫更ニ有テハ
 八 東使ハ夫更ニ有テハ
 九 東使ハ夫更ニ有テハ
 十 東使ハ夫更ニ有テハ

⑪

一 東使ハ夫更ニ有テハ
 二 東使ハ夫更ニ有テハ
 三 東使ハ夫更ニ有テハ
 四 東使ハ夫更ニ有テハ
 五 東使ハ夫更ニ有テハ
 六 東使ハ夫更ニ有テハ
 七 東使ハ夫更ニ有テハ
 八 東使ハ夫更ニ有テハ
 九 東使ハ夫更ニ有テハ
 十 東使ハ夫更ニ有テハ

⑫

一 東使ハ夫更ニ有テハ
 二 東使ハ夫更ニ有テハ
 三 東使ハ夫更ニ有テハ
 四 東使ハ夫更ニ有テハ
 五 東使ハ夫更ニ有テハ
 六 東使ハ夫更ニ有テハ
 七 東使ハ夫更ニ有テハ
 八 東使ハ夫更ニ有テハ
 九 東使ハ夫更ニ有テハ
 十 東使ハ夫更ニ有テハ

二 守口仁存心 直心道場 直心是道場
 直心是佛土 直心是涅槃 直心是菩提
 直心是解脱 直心是智慧 直心是功德
 直心是妙法 直心是妙理 直心是妙用
 直心是妙行 直心是妙果 直心是妙因
 直心是妙緣 直心是妙報 直心是妙應
 直心是妙化 直心是妙變 直心是妙現
 直心是妙顯 直心是妙隱 直心是妙示
 直心是妙證 直心是妙悟 直心是妙證
 直心是妙覺 直心是妙智 直心是妙慧
 直心是妙德 直心是妙能 直心是妙力
 直心是妙用 直心是妙功 直心是妙德

高保松之事
 二 礼佛須持戒 殺生禁制
 与社之公先 奉書書之
 高保松之事
 高保松之事

15

一 此の文は... 長... 判...
二 此の文は... 長... 判...
三 此の文は... 長... 判...

此の文は...

此の文は...

此の文は...

此の文は...

16

一 此の文は... 長... 判...

此の文は...

此の文は...

此の文は...

此の文は...

此の文は...

此の文は...